

アラサー女子 **9割** が **メイク** に悩みあり！ 一番の悩み・・・“**顔の形をカバーしたい**”

ファッション雑誌販売部数トップシェア(※)の株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)が発行する『steady.(ステディ.)』3月号(2019年2月7日発売)では、働くアラサー女子1000人に「メイク」に関する調査を実施しました。

『steady.』は30歳前後の働く女性をターゲットに、通勤服、仕事、恋愛といった働く女子の今知りたい情報を徹底調査し、お悩みを解決するマーケティング雑誌です。中でも“読者1000人大調査”企画が好評を得ています。

今回の「メイク」に関する調査によると、“セルフメイクに関して悩みはあるか”の問いに対して、「はい」と答えた人は91%で、9割以上の人々がメイクに悩みを抱えていることが判明。また、“メイクで知りたいことは何か”の問いに対しては、1位が「コンプレックスの解消の仕方」で62%、2位は「メイクのアップデート方法」で28%となり、コンプレックスをカバーすることはもちろん、新しいメイク方法に興味があることが分かりました。具体的な悩みとしては、「顔の形のカバー方法を知りたい」という声が多く、次いで「一重や奥二重の目を大きく見せたい」「いつも同じメイクになる」といった声が挙げられました。

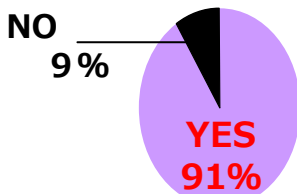
本誌では、ヘア&メイクアップアーティストの長井かおりさんとpaku☆chanさんが登場。「顔が大きくバランスが悪い」などのコンプレックスを解消するためのメイク方法や、「立体感のある顔になりたい」など、理想の顔に近づくためのメイク方法をパーツごとに詳しく解説しています。さらに、“願望叶えアイテム”として、お悩み別にいつものメイクにプラスすべきコスメも紹介しています。

宝島社は、企業理念「人と社会を楽しく元気に」のもと、今後もより多くの方に喜んでいただけるコンテンツを企画開発・提供してまいります。

※日本ABC協会 雑誌発行社レポート2018年上半期(1～6月)より

読者1000人に聞いた！
メイクのお悩みアンケート

■セルフメイクに関してお悩みはありますか？



■メイクで知りたいことは？(複数回答可)

コンプレックスの解消の仕方

62%

28%

メイクのアップデート方法

その他 10%

具体的なメイクの悩み BEST 3

- 1位 顔の形のカバー方法を知りたい
- 2位 一重や奥二重の目を大きく見せたい
- 3位 いつも同じメイクになる

人気ヘア&メイクアップアーティストがお助け！

長井かおりさんが解決！

Q.顔が大きくバランスが悪いのが悩み

A.チークを頬の外側に、
くの字入れてすっきり！

顔の大きさをカバーするにはシェーディングではなく、チークを使うのもおすすめ。色みの強いものではなく、ニュアンスカラーを選ぶように。

チークブラシで頬の外側にくの字を描くように入れ、その中も自然に染める。



シェーディング・・・ピンク
ハイライト・・・青

paku☆chanさんが解決！

Q.立体感のある顔になりたい

A.シェーディングとハイライトを
ポイント入れて自然な立体感を！

線に入れるとくっきりすぎてトレンド感ゼロになってしまうので、筆などは使わず指を使って点で入れる方がどの角度から見てもキレイな仕上がりに！

一部を紹介！



『steady.』3月号
2019年2月7日発売
特別定価1080円(税込)



【特別付録】
リラクマ
大人可愛い5点セット